

下水道の大切さ

奥山 颯大

小郡市立三国小学校

みなさんは、下水道についてどのくらい知っていますか。

ぼくは、六月の社会科見学のと き、宝満川じよう化センターで下水しよ理の仕組みや水かんきよう保ごの大切さについて学びました。

また、六月に三国小学校区まちづくりきようぎ会が開さいした「防さいまち歩き」にお父さんと妹の三人で参加し、三沢地区などの雨水がどういった水路で宝満川に流れていくのかをかくにんすることもできました。

下水道は健康でかいてきな生活かんきようをいじし川や海の水しつを守るのにはかかせないものです。もし下水道が整びされていなければ家のトイレや台所からのはい水や工場からのはい水により、川や海がよごれてしまうので、そこに住んでいる魚やこん虫が生きていけなくなりま す。また、住宅のまわりのアスファルトで整びされたところは、台風や大雨がふった時に地面が水をきゆうしゆうできず水があふれてくるので、これを安全に大きな川に流す役目ももっています。

小郡市の下水道は「分流式」と言っ て、家庭や工場からのきたない水と雨水は別べつの水路によって川にもどされま す。雨水は、ち水のため一時的にため池に流れこむ場合をのぞいて特に下水しよ理されることなく川にもどされま す。その一方で家庭や工場からのきたない水は宝満川じよう化センターに集められ、下水しよりされて川にもどさ

れます。まず、家庭や工場から集まった水は、ちん砂ちとよばれる池に入り、きたない水の中にふくまれる泥や砂をしずませ、ういている大きなゴミをとりのぞいて次の水そうに送られます。最終ちんせんそうで約二時間半かけそこにしずみま す。こうして下水しよりは何そうにも分かれた水そうで空気とバクテリアなどの力を使っ てじよじよに水をきれいにしていきます。こうしてきれいにした水は、最後に消どくされて川にもどされま す。

日本は世界的にも水がゆたかできれいな国であるとしゆ業で習いました。ぼくたちが住んでいる小郡市は宝満川が流れ、そのまわりには田んぼが広がりお米や麦がさいばいされています。特にお米のさいばいにはきれいな水が必要で小郡のお米はおいしいと聞きました。

ぼくは水がきれいな小郡市が大好きです。そのためにもぼく自身一人一人が下水に油などを流さないなどのルールを守っ ていこうと思いました。